

## パブリックコメントの概要

8月29日から9月30日までの間、今回の計画策定にあたりパブリックコメント制度による意見募集を実施いたしました。

県民の皆様からは、経済、環境、災害対策あるいは観光など、様々な分野にわたるご意見が寄せられました。

詳細は次のとおりです。

1 **募集期間**：平成15年8月29日～9月30日

2 **意見件数**：398件（47名）

- ・ 情報交換や提言の場の開催方法
- ・ 職員の専門性の向上
- ・ スクラップアンドビルドを基本とした財政運営  
など、基本目標1「オープンとくしま」に関するもの
  
- ・ 地元の農産物の給食への利用等産地消の推進
- ・ 高い市場価値を持った作物の生産とブランド化の推進
- ・ 企業誘致の推進  
など、基本目標2「経済再生とくしま」に関するもの
  
- ・ 生活排水対策の一層の推進
- ・ 廃棄物の排出量の抑制
- ・ 森林の多面的機能を強化するための間伐の推進  
など、基本目標3「環境首都とくしま」に関するもの
  
- ・ 耐震診断への補助制度の創設等耐震対策の推進
- ・ 信頼できる制度の構築等食の安全の推進
- ・ 「健康づくり」に関する施策の追加  
など、基本目標4「安心安全とくしま」に関するもの
  
- ・ 外国語教育等学校教育の充実
- ・ 青少年の健全育成
- ・ スポーツの振興  
など、基本目標5「いやしの国とくしま」に関するもの

- ・女性が働きやすい社会の実現
- ・延長保育・病後児保育等保育の充実
- ・高齢者のいきがい対策の推進  
    など、基本目標6「ユニバーサルとくしま」に関するもの
  
- ・阿波踊りの活性化、観光地のPR等観光施策の推進
- ・e-とくしまの早期実現
- ・Jリーグ公式戦等各種イベントの開催  
    など、基本目標7「にぎわいとくしま」に関するもの

以上の意見をはじめ、計画の構成や形式に関するものなど、様々な分野、様々な内容のご意見やご提言をいただきました。

意見・提言の概要	計画の全体・構成・形式関係	目標1 関係	目標2 関係	目標3 関係	目標4 関係	目標5 関係	目標6 関係	目標7 関係	その他
1 将来的には、消費生活相談・女性問題相談・高齢化問題・医療関係相談など生活全般の県民総合相談窓口の設置を考えていただきたい。									
2 7つの基本目標を横断する重点目標として、「徳島の次世代を担う人材の養成並びに人材の誘致」という視点があってもいいのではないのでしょうか。									
3 重点施策については実施することによる様々な影響要因を検討し、優先順位を付けてはどうでしょうか。									
4 施策実施後の評価も重要であることから、県民に対して情報提供が必要だと思います。									
5 「徳島の県民力のアップ」があります。「徳島県の良いところを更にのばしていく」これを徹底的に行う。									
6 なんでも目標を数値で表すことになると、数値化しづらい事業は実施しにくいのではないのか。									
7 目標と手段を混同しないようにする。									
8 「オープンとくしま」の展開、という名称について、県職員及び県民の意識を鼓舞し改革のメッセージを伝えたいのであれば、むしろもっと強いインパクトのある言葉を掲げる必要があるのではないのでしょうか。施策名は『「改革とチャレンジするとくしま」の実行』とする。									













意見・提言の概要	計画の全体・構成・形式関係	目標1 関係	目標2 関係	目標3 関係	目標4 関係	目標5 関係	目標6 関係	目標7 関係	その他
5 8 (県の行う県民を対象とした情報交換や提言の場の)開催の日時は土日や平日なら夜の7時からなど、より多くの人に参加できる日時を選んで開催すべき。									
5 9 行政としての立場とは関係なく、徳島のためになる活動に支援する制度を設けなければならない。									
6 0 (道路整備等における通行車両数予測などについて)正しい予測に基づいて計画を立てる事は何よりも大事な事ではないだろうか。信頼はお金では買えないのである。県民や国からの信頼を得るためにも、水増しではなくて身の丈にあった計画にするべきだと考える。									
6 1 厳しい財政状況を踏まえるならば、スクラップ&ビルドを基本にするべきではないのか。									
6 2 徳島県旅券センター - の旅券の発行事務を徳島県行政書士会へ外部委託を行い。徳島県行政書士会の会員の行政書士が徳島県旅券センター - で常駐して旅券の発行事務を行う(徳島県国際交流協会の職員では旅券発行の権限がない。)									
6 3 徳島県の徳島, 鳴門, 阿南, 日和佐, 脇町, 池田の各合同庁舎を地域総合事務所にする。									
6 4 行政を透明化させることに是非とも取り組んでもらいたいです。									
6 5 地域社会の主体たる「県民」を中心とし、県民的公益を基盤とし、「地域資源」(ヒト・モノ・カネ・ノウハウ・情報)を活用することによって、公共政策サービスを推進していく県民・行政・企業の県民主義型地域経営システム(スマートバレージャパン(SVJ)方式)を視野にいれ創造していかなければならないと思う。									





















意見・提言の概要	計画の全体・構成・形式関係	目標1 関係	目標2 関係	目標3 関係	目標4 関係	目標5 関係	目標6 関係	目標7 関係	その他
153 高層ビルの屋上に屋上ビオト - プ庭園の設置を行う。									
154 吉野川を環境問題の聖地と位置づけた「全国学生環境会議」を、毎年アスティとくしまで開催して欲しい。									
155 徳島県の道路はつぎはぎが多くて整備が悪い。また道路沿いの緑の木々ももっとあればいいと思う。また立体交差の渋滞の緩和。									
156 徳島は住むのにはいい所。水は美味しいし、空気もきれいだ。全国に名をとどろかせる清流穴吹川だってある。そこをもっと大々的にアピールして観光産業にもっと力をいれてもいいのではないかと思う。									
157 消費税率を引き上げることによって、消費は落ち込むが大量消費というこれからの時代にそぐわないことは抑制できると思われる。									
158 「ゼロ・ウェイスト宣言」(上勝町宣言)を、徳島県全体で取り組むようにする。									
159 工学部の中に環境工学科またはリサイクル工学科を設置。									
160 工場排水、生活排水を用水や川に流す前に、タンクや池を造って魚を飼い安全確認してから放流するようにする。									
161 合成洗剤を、無害なものにしていく。									
162 小学生を中心とした山林の植樹から手入れ、里山体験により、昨今あたりまえになった、「海は川から、山から育てる」を理解をさせる。									
163 汚水処理整備率全国最下位、下水道普及率全国最下位という汚名を返上する。									

























意見・提言の概要	計画の全体・構成・形式関係	目標1 関係	目標2 関係	目標3 関係	目標4 関係	目標5 関係	目標6 関係	目標7 関係	その他
273 スポーツ王国に向けては、環境の整備が何よりも大事である。									
274 若者が多いなら、足元はコンクリートにラバーで平らなストリートバスケットのコートを作るなど、それぞれに特徴を持った公園を整備する必要があるだろう。一度作られた公園が現在ほどの程度、どのように利用されているかを調べ、あまり利用されていない公園は画一的ではない特徴のある公園へと模様替えしてはどうだろうか。									
275 (スポーツ施設整備関係) 正規の、立派な施設ではなくて無料で使える公園を利用した整備が出来ないものだろうか。									
276 (スポーツ振興関係) 小・中・高校の体育館を夜間に完全に解放するなどはどうだろうか。									
277 ちょっと体を動かしたいなという人が近くの学校の体育館を自由に使う事は出来ない。これができれば素晴らしい事だと思う。									
278 各高校に理数科の開設を行い、大学の理学部，工学部，医学部，歯学部等の理科系の大学の進学を高める。									
279 各高校に併設中学校の開設を行い、各地域において教育効果を高める。									
280 徳島北(ス・パ・イングリシュコ・スの拡大)，鳴門第一，富岡東に外国語学科の開設を行う。									
281 徳島県が東京から開成学園を誘致して、開成徳島中学校及び開成徳島高等学校を開校する。又は神戸から灘学園を誘致して、灘徳島中学校及び灘徳島高等学校を開校する。									





意見・提言の概要	計画の全体・構成・形式関係	目標1 関係	目標2 関係	目標3 関係	目標4 関係	目標5 関係	目標6 関係	目標7 関係	その他
300 県庁内に企業内託児所または病後児保育のできる環境を設ける									
301 女性の働きやすい社会の実現、少子高齢化対策等最優先で取り組んで頂きたい。具体的には、保育所・幼稚園の量もさることながら、様々な親のニーズに対応できる態勢を整えて欲しい。(料金・アレルギー対策・延長保育)									
302 子どもが病気等になった時に休みやすい職場の環境を作る。									
303 働きやすい環境作りの整備：女性の社会進出支援（徳島と言えば、阿波女の活躍支援事業）									
304 徳島県が「男女共同参画立県」を目指すというなら、国の目標を超えるぐらいの数値目標を設定してはどうでしょうか。									
305 そもそも、男女比は1：1なのだから、県の各審議会委員等を男女1：1にするという、あたり前の（ようで難しい）数値目標をたててみてはどうでしょうか。									
306 固定的な男女の役割分担意識による男女の職域の限定を無くして、徳島県が女性バス運転手，女性タクシー - 運転手，女性カメラ記者，男性保育士，男性看護師等が誕生するように徳島県が後押しをすることによって「男女共同参画立県とくしま」の実現を行う。									
307 生活空間の整備をしていけばこれら社会的問題（各種バリアの存在）も自然と解決していきます。									
308 バリアフリー社会を徹底して目指すべき。現状では中途半端である。障害者にやさしい町づくりを目指すべき。									



意見・提言の概要	計画の全体・構成・形式関係	目標1 関係	目標2 関係	目標3 関係	目標4 関係	目標5 関係	目標6 関係	目標7 関係	その他
3 1 9 阿波踊りを年2回とし「プレ阿波踊り」を5月くらいに行う。									
3 2 0 「ミニ八十八ヶ所」をつくる。									
3 2 1 ミニ八十八ヶ所について、若い方が自分の家族、両親をいっしょに連れ、宿泊の宿坊もあり、家族一体で楽しめる設備とする。									
3 2 2 観光に関して、「何も無いのがよいのである」という考え方もある。									
3 2 3 全国の写真家を集めての夕日と名月の写真コンクールや、マラソンやウォーキング大会などの開催、また吉野川ラインを下る自転車ツアーなど、「吉野川」を大きく全面に出す観光客参加の方法の展開。									
3 2 4 海釣りでは浮き桟橋を作り、家族連れで釣りを楽しむ場所を作る。									
3 2 5 阿波踊りを期間中だけでなく、1年に何度か楽しませてくれる方法はないのでしょうか？									
3 2 6 (アスティールについて) 利用する金額を検討する。テナントを可能性がある、お客の呼べる店舗を重要視する。駐車料金を、平日料金なら学生、隣人が気軽における金額でいいのではないのでしょうか。									
3 2 7 日本全国の人々に、徳島県で会合を持つよう奨励する									
3 2 8 観光(田舎、自然、88カ所、もてなし)を売る。									
3 2 9 「とくしまスーパーコリドー(回廊)」の推進に主要事業として次項を加える。「四国横断道の早期推進」									















意見・提言の概要	計画の全体・構成・形式関係	目標1 関係	目標2 関係	目標3 関係	目標4 関係	目標5 関係	目標6 関係	目標7 関係	その他
395 (阿波踊り) ボランティア(マンパワー)の活用を									
396 徳島の観光としての訴求力は「便利の反対の不便」であり「何でもあるの反対の何にもない」などをセールスポイントにしていく必要があるものでして、時代的な観光の潮目が変わったことを関係者は的確に捉えておく必要があるのではないのでしょうか。									
397 各地域の中心市街地の空洞化対策として、市町村と協力して、中心市街地にある公園などの公共空地に透明の屋根(その他音響設備や椅子など)を設置して、全天候型のコンベンション空間を整備するのはいかがでしょうか。									
398 地域おこし時に重要な専門家との連絡を密にする手段としてのITの活用はいかがでしょうか。専門家が現地に赴けないときは、出張先あるいは研究室からでも手持ちのパソコンさえあれば何時でもどこからでも会議等に参加ができ、思うときに気軽に相談しあえる環境づくりとしてインターネットTVやTV電話(NTTはTV画像なみのサービスを開始している。)などを活用する地域活性ソフト創出システムです。									